

豪雨は様々な災害を引き起こします。茨城県でも、近年、平成27年9月関東・東北豪雨や令和元年東日本台風などの水害を経験しました。地球温暖化によって、将来的に豪雨災害のリスクが高まる中、豪雨の諸問題と減災に資する対策のために、地域レベルで情報交換を行い、問題の重要性を共有し、協力して対策する必要性が求められています。これまで、4回にわたって、豪雨災害に関する情報交換会（茨城）という名前でワークショップを開催してまいりました。今回、茨城豪雨災害対策ワークショップ（第5回 豪雨災害に関する情報交換会（茨城））を開催することにいたしました。主なテーマは、災害時の情報伝達と防災対策の地域連携についてです。

自治体、研究者、地域で豪雨災害に関わっている一般の方、豪雨災害対策に強い関心のある学生等のご参加とご議論を期待いたします。特に、防災行政に関わる茨城県内の市町村の方からの多くご参加いただければと思います。

# 茨城豪雨災害対策 ワークショップ

2023年

日時

1月16日（月）

13:00～15:00

会場

Zoomオンライン開催

## プログラム

- 1 趣旨説明**  
若月 泰孝（茨城大学理工学研究科（理学野）・茨城県地域気候変動適応センター）
- 2 講演**  
NHK水戸放送局の防災・減災報道～地域の命と暮らしを守るために～  
中川 裕（NHK水戸放送局 ニュースデスク）
- 3 議論**  
1. 災害時の情報伝達について  
2. 防災対策における地域連携について  
話題提供：水戸地方気象台、茨城大学、茨城県防災危機管理課、境町他
- 4 まとめ**

ご参加に際し、国・県・市町村等の行政機関の皆様や、研究者の皆様、地域防災に積極的に取り組んでおられる一般の方から、災害時の住民への情報伝達、防災対策の連携などに関して、ご意見や情報提供などをお願いいたします。パワーポイント資料などをご提示いただくことも歓迎いたします。市町村連携に関しては、地域防災組織などに対する防災イベントなどの情報共有の必要性などについて検討できればと考えております。

主催：茨城大学、茨城県地域気候変動適応センター  
共催：水戸地方気象台  
協力：日本原子力発電株式会社

## お申し込み

参加申し込み・問い合わせは、以下のリンクからお願いします。（1月14日までに申し込みいただくと幸いです）

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_zEO0ZEmDTASzy0A5biKN2Q](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_zEO0ZEmDTASzy0A5biKN2Q)

☆取材の場合も事前にご連絡ください。

担当：茨城県地域気候変動適応センター ilccac@ml.ibaraki.ac.jp

